

北海道総合開発計画の中間点検について

第7期計画策定時の我が国をめぐる環境変化と国家的課題

- グローバル化の進展
- 地球環境問題
- 人口減少と急速な少子高齢化社会

地球環境時代を先導する 新たな北海道総合開発計画

平成20年7月4日閣議決定
計画期間:平成20年度～
おおむね平成29年度まで

3つの戦略的目標

アジアに輝く北の拠点

～開かれた競争力ある北海道の実現

森と水の豊かな北の大地

～持続可能で美しい北海道の実現

地域力ある

北の広域分散型社会
～多様で個性ある地域から成る北海道の実現

戦略的目標を達成するための主要施策

グローバルな競争力ある自立
的安定経済の実現
(食、観光、成長産業)

地球環境時代を先導し自然と
共生する持続可能な地域社会の形成

魅力と活力ある北国の地域づくり・まちづくり

内外の交流を支えるネットワークとモビリティの向上

安全・安心な国土づくり

計画の進め方

多様な連携・協働

新たな時代を見据えた投資の重点化

新たな北海道イニシアティブの発揮

計画策定後の北海道開発を取り巻く状況の変化

H20.9 リーマンショックと
その後の世界的金融危機

H22.6 新成長戦略の策定

H23.3.11 東日本大震災

第7期計画の施策の点検

- ・計画の主要施策の進捗状況
- ・連携・協働による施策の実施状況
- ・戦略的目標の達成状況と課題

第7期計画より、「計画策定からおおむね5年後に計画の総合的な点検を行う」

→平成24年度に**中間点検**

今後の推進方策の検討

- ・我が国が直面する課題の計画策定後の変化
- ・計画策定後の北海道開発を取り巻く状況の変化
- ・今後5年間の計画推進上の課題と対応方策

検討体制など

国土審議会
北海道開発分科会
計画推進部会

平成24年7月頃 中間報告とりまとめ

- ・第7期計画の進捗状況
- ・今後の計画推進上の課題

(7月～9月にパブリックコメントを実施)

平成25年1月頃 最終報告とりまとめ